



# 人と地域が輝く常盤協議会 広 報

平成 26 年 8 月 1 日号

発行：人と地域が輝く常盤協議会  
連絡先：草津市志那中町 111-1  
(常盤市民センター内)  
TEL・FAX 568-0001  
Eメール：sc-tokiwa@city.kusatsu.lg.jp

## 地域防災について 福井市と鯖江市に学んだまちづくり研修会

今年のまちづくり研修会は、6月27日（金）に防災関係の先進地である福井県の福井市と鯖江市を視察訪問しました。

私たちの常盤学区は災害の少ないイメージがあり、やや危機意識が薄いと言えるのではないのでしょうか。ところが今、南海トラフ巨大地震や琵琶湖西岸断層帯地震の発生が懸念されており、それらを踏まえ今回地域防災について研修してきました。

油断大敵、備えあれば憂いなしです。今必要なのは学区民の皆さんの防災意識を高めることと考えています。それでは、視察で学んだことを紹介します。



防災センターであいさつする西村会長



## 「地域を知る」「災害を知る」「人を知る」ことが大事



防災センターを見学する参加者

福井市防災センターでは、大地震や堤防の決壊、豪雨による土石流など、実際経験された災害の恐ろしさを、映像を通して学び、そのあと地域防災について説明していただきました。

福井市は、全国的にもまれな自主防災組織連絡協議会を立ち上げ、自主防災の育成に力を注いでおられるのが特長です。防災訓練は毎年各地区で実施され、避難所開設等の訓練がマニュアルに基づき行われています。

地域防災は、「地域を知る」「災害を知る」「人を知る」ために図上訓練が必要と教えていただきました。今後、常盤学区でも、図上訓練を行い、地域の状況を知るとともに災害について知る取組みの必要性を感じました。

### 避難場所



次のページに続く ▶



## 自分の命は自分で守ること

防災センターには、さまざまな防災体験ができる設備が設営されており、昭和23年の福井地震と同じ揺れを体験したほか、台風や災害の発生についても体感しました。

これらを通して、命を守るには、災害を甘く見ないで「自分の命は自分で守ること」が何よりも大事なことを教えていただきました。



福井地震の揺れを体験する参加者のみなさん

## 自分たちの地域は自分たちで守ろう

次に訪れた鯖江市北中山地区では、防災をテーマにまちづくり講演会を開催したことをきっかけに、「自分たちの地域は自分たちで守ろう!自分たちの命は自分たちで守ろう!」と活動を始められました。

北中山地区では、各町で防災会議を組織、自主防災意識の高揚に努めておられ、町内単位で防災訓練が実施されています。一方、町内防災資機材の整備充実<sup>せいびじゅうじつ</sup>に努められているほか、全戸に非常持ち出し袋を配布されるなど非常時に備え、積極的な取り組みをされています。

常盤学区と比べ、一足先に「みんなで守ろう みんなの北中山」を合言葉に活動を始められた北中山地区の熱意あふれる地域防災の取り組みは大いに参考になりました。



北中山地区での研修のようす

## 消防ポンプ車8台が集結、志那町平湖で放水訓練



7月21日(月・祝)に志那町平湖周辺において、防災訓練の一環として学区内の消防ポンプ車が初めて集結し、放水訓練を行いました。

訓練に参加したのは、学区内の8町内会の消防ポンプ車で、いずれも日頃の成果を発揮して、手際よくポンプ車を作動させ、放水口から勢いよく出た水が見事な放物線を描いていました。

なお、消防ポンプ車のない町内会からも参加され、訓練の様子を見守っていました。



一斉放水のようす



# “常盤小学校運動会”



5月31日（土）常盤小学校の運動会がありました。今年も恒例の「江州音頭」を、暑いなか、汗をかきながら常盤の節回しにあわせて、小学生のみんなと地域の人達が輪になって踊りました。



# “常盤学区民ふれあいまつり”

今年度も地域のおまつり「ふれあいまつり」が開催されます。  
今年度は、2日にわたっての開催となります。

10月18日(土) 小学校の部 9:00～  
10月19日(日) 地域の部 10:00～

ジェリービーンズさんも  
やってくるよ!

日曜日は子ども達もお休みなので、家族や友達とゆっくりおまつりを楽しんでください。

# “模擬店募集”



今年度から、ふれあいまつりの模擬店を募集することになりました！出店してみたいという方は、常盤市民センターに申込用紙があるので、必要事項を書いて申し込んでください。

1ブース（テント半分）1,000円  
締め切りは、8月20日（水）です。



地域のおまつりをみんなで盛り上げましょう♪

# “役員名お詫び と訂正”



6月1日号の役員名簿のなかで副会長 保田忠代様の名前が抜けて記載されていたため、御迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。正しくは、下記のとおりです。

## 平成26年度 役員紹介 (敬省略)

会長	西村 博次 (にしむらひろつぐ)
副会長	本間 道明 (ほんま みちあき)
副会長	保田 忠代 (やすただだよ)
副会長	伊藤 定雄 (いとう さだお)
副会長	竹内 正雄 (たけうちまさお)
副会長	島林 一郎 (しまばやし いちろう)
会計	藤澤 巖 (ふじさわいいわお)
監事	井上 忠彦 (いのうえただひこ)
監事	白井 正幸 (しらいまさゆき)
事務局長	中北 光一 (なかきたこういち)



# “ヨシ松明まつり”7連甲斐

7月26日(土) 午後3時~午後8時 『びわ湖

ヨシ松明まつり2014』がありました。ステージ発表、模擬店、松明点火セレモニー、打ち上げ花火などもりだくさんでした。

## ヨシ松明まつり2014



16:00~ライブステージ  
19:50 松明点火・打ち上げ花火(600発)  
KUSATSUフェスタ  
主催: 草津ヨシ松明まつり実行委員会  
後援: 草津市、草津市観光物産協会

# “七夕飾り”



常盤幼稚園の園児のみなさんが、七夕飾りを持って来てくれました。大きな竹に負けないぐらいの大きな声でごあいさつをしてもらいました! みんなの願いがかなうといいな♪



# “やすらぎ学級・館外学習を実施”

『生きがいを持ち、イキイキと輝いて生きよう』をテーマに6月20日(金)に実施された本年度やすらぎ学級・第2回館外学習には参加者13名が集い、バスで桑名市・亀山市に出かけてきました。当日は、輪中の暮らしと変遷についての情報発信館である桑名市長島町「輪中の郷」の見学とりのすき体験、昼食は「はまぐりプラザ」で桑名産の絶品焼きはまぐりを堪能し、その後亀山市「関宿」で唯一現存する東海道の歴史的な町並みを見学しました。前日までの雨もあがり、好天の中で歴史に触れ、当時の人々の暮らしに想いを馳せながらの楽しい学習会となりました。



# “ポロシャツ完成”

協議会をPRするために常盤協議会のジャンパーはありましたが今年度はポロシャツを作りました。

白、黄、ピンクの三色で背中と胸には、シンボルマークが入っています。

